



公益社団法人北海道柔道整復師会  
附属北海道柔道整復専門学校同窓会

# 同窓会会報

第22号

発効日 令和4年4月1日

同窓会事務局

公益社団法人 北海道柔道整復師会

附属北海道柔道整復専門学校

〒060-0042 札幌市中央区大通西18丁目

電話 011 (642) 0731

FAX 011 (642) 8455

## ご挨拶



北海道柔道整復専門学校  
同窓会 会長 筒井 寛幸

北柔専同窓会会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

北柔専同窓会会員の皆様におかれましては、日頃より同窓会の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

また、昨年度の同窓会総会が、開催の一週間前に急遽中止となり、出席を予定されていた皆様には、改めてお詫び申し上げます。

下記にてもご案内しておりますが、第6波となる新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえまして、令和4年度の総会ならびに特別講演会も中止とすることになりました。

一昨年、昨年に続く中止となってしまう、本当に無念でありますし、楽しみにしていた会員の皆様には大変申し訳なく思います。

さて、そのような状況ではありますが会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの感染対策が、仕事や私生活に大きな影響を及ぼしていることと推察いたします。この状況がいつまで続くのか、まったく先を見通すことができないことに、不安や苛立ちを覚えるこの頃ですね。

同窓会の活動につきましては令和3年度も、活動の柱であります総会と特別講演会が開催できなかったことにより、ほぼなにもできない一年となりました。

以前は、これを乗り越えたらコロナ前と同じ生活に戻ると信じていましたが、マスク着用の常態化や、人との交流の制限の長期化、終わりのないワクチン接種、リモート会議の浸透などにより、コロナ前とは違った世界になるかもしれません。

ただ、そのような状況のなかにおいても、我々柔道整復師は人と交わることをもって仕事をまっとうできる職業ですので、より強くコロナに立ち向かっていかなければならないと思っています。

明けぬ夜はないと信じて、令和5年度こそは総会が開催され、皆様にお会いできるのを楽しみにしております。開催の案内が届きました節には、是非お仲間とお誘いあわせの上でご出席いただきますよう、お願い申し上げます。

最後に、会員皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げまして、同窓会会報発行にあたってのご挨拶とさせていただきます。

## 令和4年度 同窓会総会ならびに特別講演会 中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染が収まらないことから、令和4年度の同窓会総会と特別講演会は中止いたします。ご出席を予定しておりました方には大変申し訳ございません。

つきましては、事業報告書ならびに決算報告書をご希望の方には、会計監査終了後に、お送りいたしますので、ご希望の旨を下記宛にお知らせいただきたく、お願いいたします。

連絡先 sakuranohana@eco.ocn.ne.jp 庶務部長 江ノ上 高之

## 令和2年度事業報告

令和2年	4月5日(日) 北柔専校入学式 会長出席
	6月 在校生全員にマスクを配布
令和3年	3月13日(土) 北柔専校卒業式 会長出席
	3月15日(月) 三役会
	3月19日(金) 役員会
	3月19日(金) 同窓会総会案内 発送作業

## 令和3年度新入会員の紹介

令和3年3月13日(土)開催の北海道柔道整復専門学校卒業式を終えて、新たに37名の会員を迎えることとなりましたので、ここにご紹介いたします。

同窓会会員一同、新入会員皆様のご活躍をお祈りいたします。



昼間部



夜間部

### 北柔専校から

#### ご挨拶

北海道柔道整復専門学校  
校長 加藤 貞利



同窓生の皆様におかれましては、ご健勝でご活躍のことと存じます。  
伝統ある公益社団法人北海道柔道整復専門学校の校長に就任して8年が過ぎました。  
時の経つのは本当に早いものですが、時勢の移り変わりのスピードにはさらに驚かされます。

ここ2年間はコロナ騒動によって柔道整復師を取りまく医療情勢は大きく変化しました。同時に、このコロナ禍によって柔道整復師を養成する学校がおかれる教育環境も変化を余儀なくされました。密を避けるために対面授業が制限され、リモートによる授業が併用して行われてきました。

対面による血の通った教育の場とは大いに異なって、学生にとっては必ずしも十分とは言えない学習環境であったことは否めません。早く正常な形で授業ができるようになることを祈るばかりです。

学校運営においては、少子化と学校数の激増が相まって学生数が減少していますが、その問題も本校においては喫緊の課題です。ある一定数の学生を確保することは学校の経営にとっては必須の条件ですが、これに対する対応を誤れば学校そのものの存続が危ぶまれます。上記したように、種々の問題が山積していますが、一つ一つ丁寧に対応する必要があります。

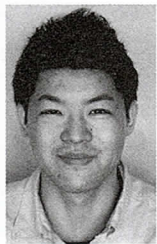
本校では学校の基本方針や教育に関する案件を討議する目的で、毎年数回にわたって教官会議を開催しています。教官会議に出席して強く感じることは、本校の教官の教育に対する熱意です。学生に対する愛情あふれる話を聞いていると、本校で学ぶ学生は本当に幸せであると思わざるを得ません。

先にも述べましたが、卒業生の皆様はすでに第一線でご活躍のことと思います。一方、私たち医療人は私たちを信頼してくれる患者さんのためにも、また私たち自身のためにも、日進月歩する医療技術や知識などの様々な情報を学び続けなければなりません。本校で身につけた『生涯教育』の精神を忘れずにこれからも一層精進していただきたいと願っています。

新型肺炎ウイルス騒動は『オミクロン株』に変異して、今なお猛威を奮っています。  
これからもさらに気を引き締めてお仕事に従事される事を願っています。

最後になりますが、附属北海道柔道整復専門学校同窓会と同窓生の皆様のご発展をお祈りしています。

## ～ 卒業生 ～



「一瞬を大切に」

昼間部 3年生 自治会長 三浦 篤史

気が付けば、3年次も終わりを迎えようとしています。

全く未知の分野で、難しい用語ばかりの授業で戸惑い、慣れない柔道に苦戦をしていたのもつい最近のこのように思い出されます。

2年の初めから新型コロナウイルスの影響によって世界が変わり、学習もままならない時間が増えてしまいました。その限られた時間の中で、私たちを指導して下さった先生

方には、とても感謝しています。

そして動画配信授業から対面授業に戻ったときに、教えていただけるという環境や時間がどれだけ恵まれているかを実感しました。

学習できることを当たり前だと思わずに、日々の一瞬一瞬を大切に、これからの人生を歩んでいきたいと思えます。

教授くださった先生方、関係者の皆様、同級生の皆、3年間ありがとうございました。

## ～ 在校生 ～



「一年間を振り返り」

新昼間部 1年生 自治会長 村井 辰徳

スタートからコロナ禍の中、動画・リモート授業で戸惑い、寡聞にして存じあげない医学用語など難しく、不安な状況でしたが、先生方には、授業の工夫や配慮をしていただき、解りやすくまた丁寧に学習させていただき、大変感謝をしています。

そして先生方の知識また技術には感服しております。

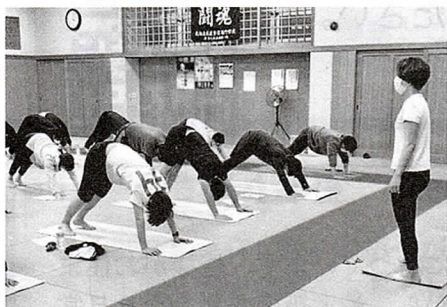
コロナが一時収束した時期には、座学だけでなくテーピング・包帯など臨床でも行う技術なども学びました。

また短期臨床実習も行い、実際の現場感も体験でき、とても参考になりました。

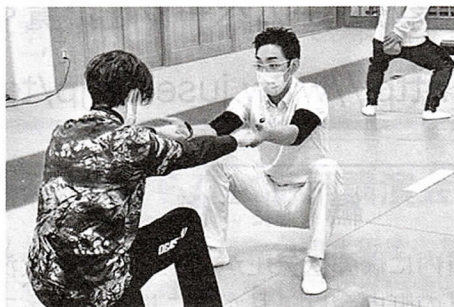
残り2年間、まずは国家試験合格を目標にし、その後の柔道整復師として活動できるよう、座学だけでなく、技術・人間力を磨き、1学年全員で努力していきたいと思えます。

## ～ 産学接続連携講座 ～

学生の皆さんが在学中に、多岐にわたる分野の専門家による講義を受けることによって、豊富な知識と技術を習得し、より広い視野を持つことを目的として行われている本講座に、本年度は3名の同窓会会員が、それぞれのテーマで講師を務めました。



神林 杏味 (H19 昼卒)  
「ヨガ実技」



伊藤 修平 (H21 昼卒)  
「コアコンディショニング実技」

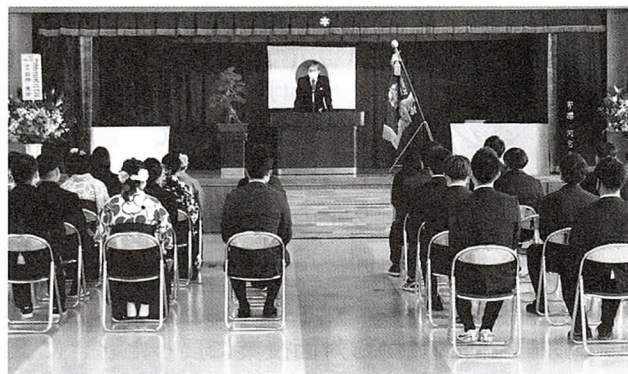


小垣 萌衣 (H27 昼卒)  
「ピラティス実技」

行事スナップ



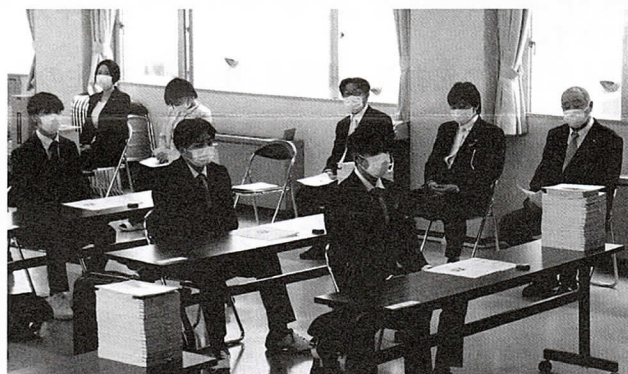
令和2年度卒業式



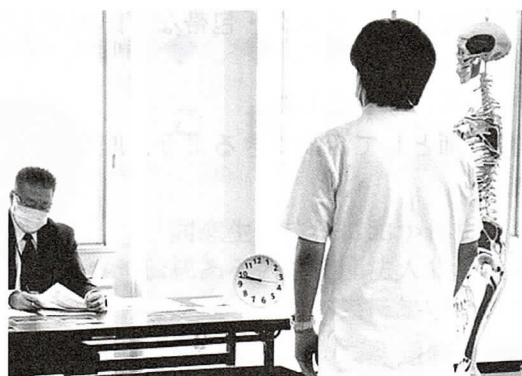
令和2年度卒業式



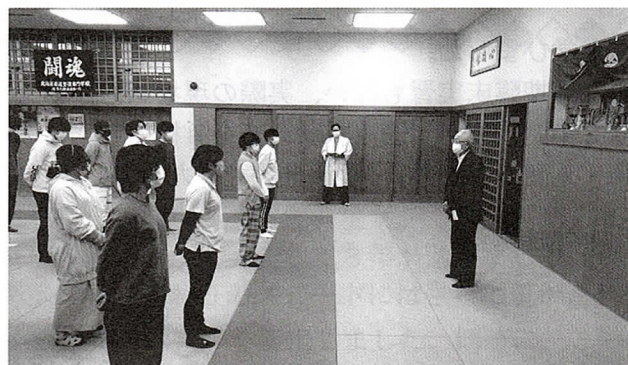
令和3年度 入学式



令和3年度入学式



認定実技審査



終業式

— 令和3年度より北柔専校の募集要項が変わっています。 —

詳しくは、学校ホームページをご覧ください。

URL <http://www.jusei.or.jp/tech/>



編集後記

この会報を編集している今、道内に爆弾低気圧が発生し大変な状況になっています。皆様がお住まいの地域はいかがでしょう。私の町内会は、私がここに居を構えてから、最大級の悪路となり日常生活に多大な影響を及ぼしています。

ただ、コロナ禍明けがいつになるのか判らないことに比べると、確実に春は日の前です。桜を愛でる日を楽しみにしながら、もう少し雪かきを頑張ります。

同窓会会長 筒井 寛幸